

病院における受動喫煙防止対策の取組み状況について（令和4年度調査結果まとめ）

図1 病院における受動喫煙防止対策実施状況(金沢市、県保健福祉センター別年次推移)

※改正健康増進法において、令和元年7月1日より病院等の第一種施設は、敷地内禁煙(特定屋外喫煙場所の設置可)とすることが原則となった。

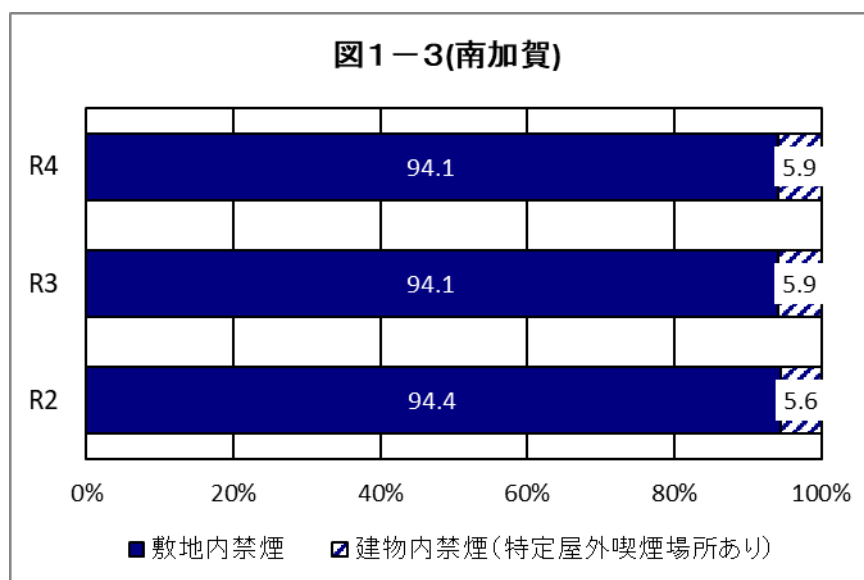
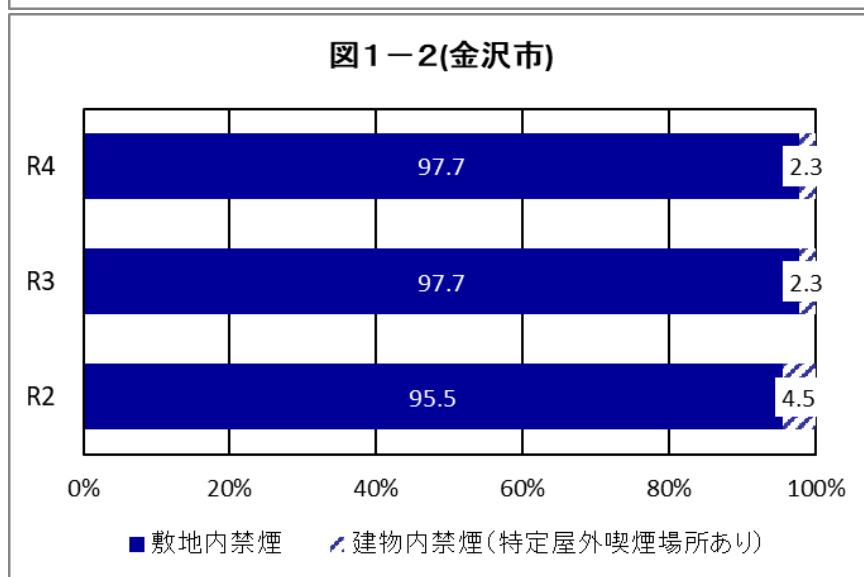
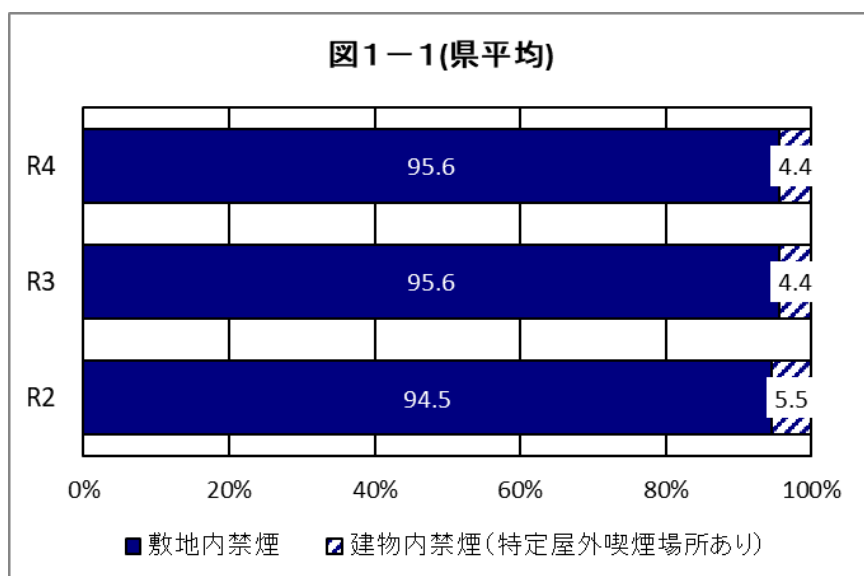


図1-4(石川中央)

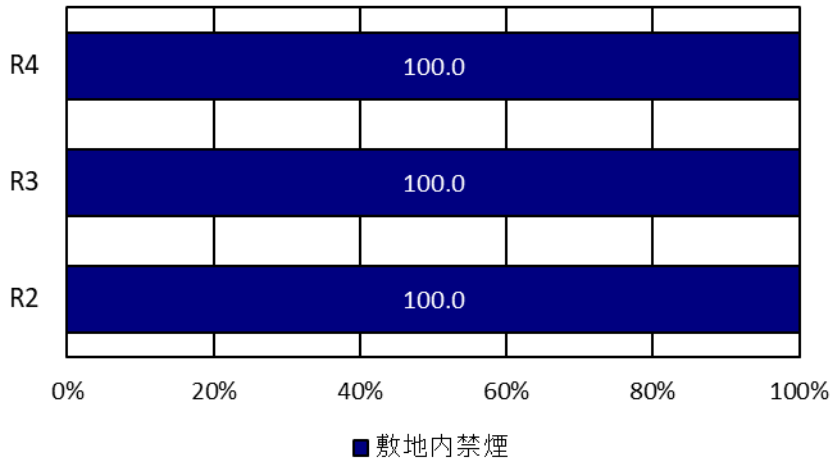


図1-5(能登中部)

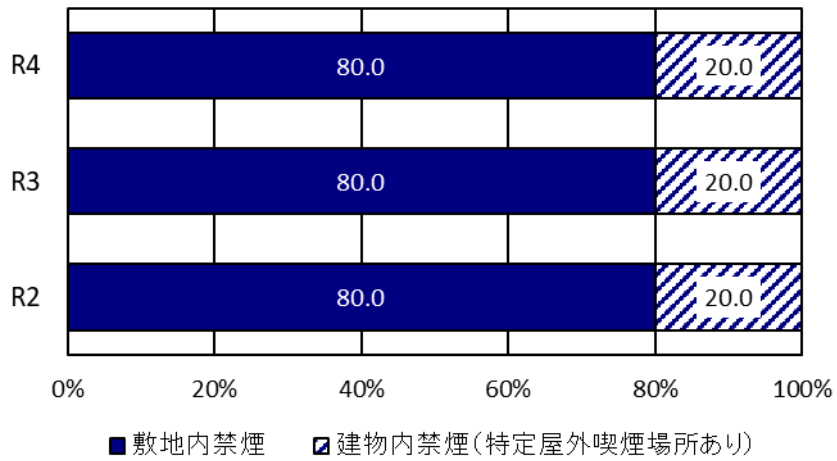


図1-6(能登北部)

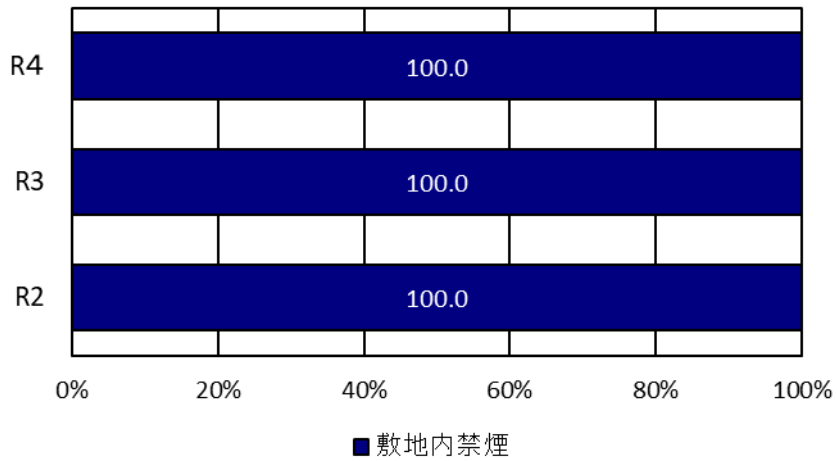
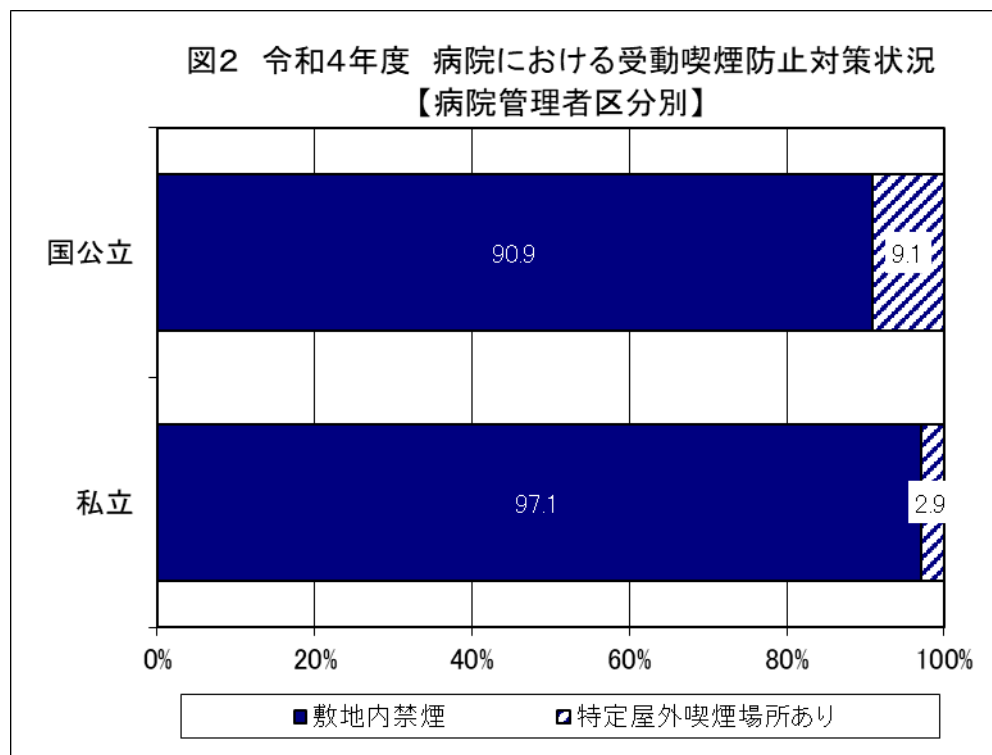


図2 令和4年度 病院における受動喫煙防止対策実施状況(病院管理者区分別)



※国公立とは、国立病院機構、県立、市立、町立、国民健康保険直営の病院をさす。

令和4年度 病院における受動喫煙防止対策実態調査
(石川県健康福祉部健康推進課)